

「講師・カウンセラー業務案件情報サービス」利用規約

講師・カウンセラー業務案件情報サービス利用規約（以下「本規約」という。）は、一般社団法人日本産業カウンセラー協会神奈川支部（以下「当支部」という。）が提供する登録講師・カウンセラー業務案件サービス（以下「本サービス」という。）の利用に関する規約である。

第1条（対象範囲）

本規約は、本サービスのご利用に関して、当支部に登録している講師及びカウンセラーであり、且つ、当支部との間に業務委託契約を締結した個人の方を対象とする。

第2条（利用）

1. 本サービスの利用を希望する者（以下「利用希望者」という。）は、本規約を遵守することに同意し、かつ当支部の定める一定の情報（以下「利用者情報」という。）を当支部の定める方法で当支部に提供することにより、当支部に対し、本サービスの利用を申請することができる。

2. 利用の申請は必ず本サービスを利用する本人が個人として行わなければならないが、原則として代理人による利用申請及び法人としての利用申請は認めない。また、利用希望者は、利用の申請にあたり、真実、正確かつ最新の情報を当支部に提供しなければならない。

3. 当支部は、第1項に基づき利用を申請した者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、利用を拒否することがある。

(1)本規約に違反するおそれがあると当支部が判断した場合

(2)当支部に提供された利用者情報の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合

(3)過去に本サービスの利用を取り消された者である場合

(4)反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味する。以下同じ。）である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っている」と当支部が判断した場合

(5)その他、当支部が利用を適当でないと判断した場合

第3条（利用者情報の変更）

利用者は、利用者情報に変更があった場合は、遅滞なく、当支部の定める方法により、当該変更事項を当支部に通知し、当支部から要求された資料を提出するものとする。

第4条（パスワードの管理）

1. 利用者にはパスワードを付与する。利用者は、自己の責任において、パスワードを管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならない。

2. パスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は利用者が負うものとし、当支部は一切の責任を負わない。
3. 利用者は、パスワード又は盗まれたり、第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当支部に通知するとともに、当支部からの指示に従うものとする。

第5条（著作権）

1. 本サービスにて当支部より提供される全ての情報及びファイルの著作権は、当支部に帰属する。
2. 利用者は、当支部の許諾を得ないでいかなる方法においても、本サービスを通じて提供される全ての情報及びファイルについて、著作権法で定める利用者個人の私的利用の範囲外での使用をすることはできない。
3. 利用者は、当支部の許諾を得ないでいかなる方法においても、第三者をして本サービスを通じて提供される全ての情報及びファイルについて、公開等させることはできない。
4. 本条の規定に違反して紛争が発生した場合、利用者は自己の費用と責任において当該紛争を解決するとともに、当支部及び第三者に損害を与えてはならない。

第6条（サービスの中止・中断・終了）

1. 当支部は、以下の事項に該当する場合、事前の通知をすることなく本サービスの運営を中止または中断することができる。この場合、本サービスの運営の中止又は中断により利用者が発生した損害については、当支部は一切その責任を負わない。
 - (1)本サービスの保守を定期的または緊急に行う場合
 - (2)戦争、暴動、騒乱、労働争議、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電その他の非常事態により、本サービスの提供が通常通りできなくなった場合
 - (3)本規約に反する事実があり、当支部が必要と判断した場合
 - (4)その他、当支部が本サービスの運営上、一時的な中断が必要と判断した場合
2. 当支部は、当支部の都合により、利用者に事前に通知することをもって、本サービスの提供を終了することができる。この場合、本サービスの終了により利用者が発生した損害については、当支部は一切その責任を負わない。

第7条（免責等）

1. 当支部は、本サービスの記載事項について、誤謬（ごびゅう）がないことは保証しない。
2. 本サービスのご利用に際し、サービス提供がプロバイダー等第三者もしくはシステムのトラブルにより不可能となった場合であっても、当支部は責任を負わない。

第8条（紛争処理及び損害賠償）

利用者は、本規約に違反することにより、又は本サービスの利用に関連して当支部に損害を与えた場合、当支部に対しその損害を賠償するものとする。

第9条（禁止事項）

1. 本サービスのご利用に際し、利用者は以下の行為については行ってはならない

- (1)他の利用者、第三者もしくは当支部の著作権その他の権利を侵害し、又は侵害する恐れのある行為
- (2)他の利用者、第三者もしくは当支部の財産又はプライバシーを侵害し、又は侵害する恐れのある行為
- (3)上記(1)(2)の他、他の利用者、第三者もしくは当支部に不利益又は損害を与え、又は与える恐れのある行為
- (4)公序良俗に反する行為、又はその恐れのある行為
- (5)犯罪行為、又は犯罪行為に結びつく行為、もしくはその恐れのある行為
- (6)当支部の承諾なく、本サービスを通じて又は本サービスに関連して行われる営利を目的とした行為、又はその準備を目的とした行為
- (7)本サービスを不正に使用する行為
- (8)虚偽の情報により行う行為
- (9)コンピュータウイルス等の有害なプログラムを、本サービスを通じて又は本サービスに関連して使用し、又は提供する行為
- (10)法令に違反し、又は違反する恐れのある行為
- (11)その他、当支部が不適切と判断する行為

2. 前項に該当する行為が認められた場合、当支部は何らの通知をなくして当該利用者の情報を削除する等必要な措置をとる事ができる。また、利用者は他の利用者、第三者もしくは当支部に損害を与えないよう細心の注意を払うようにし、万一、他の利用者、第三者もしくは当支部に損害を生じさせた場合、すべての法的責任を負う。

第 10 条（個人情報の取扱い）

1. 当支部は、本サービスを通じ知り得た利用者の個人情報について、以下の目的で利用する。
 - (1) 当支部の提供するサービスの内容をより充実したものにするため
 - (2) 必要に応じて利用者に連絡をするため
 - (3) 利用状況や利用環境などに関する調査を実施すること、または、支部内及び協会内向けにさまざまな報告（属性の集計・分析等個人を特定できない様式に限る）を行うため
2. 当支部は、以下のいずれかに該当する場合を除き、利用者の個人情報を第三者へ開示又は提供しない。
 - (1) 利用者本人の同意がある場合
 - (2) 犯罪捜査の為など警察、検察、裁判所、弁護士会またはこれらに準じた権限を有する機関から開示請求があった場合
 - (3) 人の生命、身体又は財産の保護のために緊急に必要がある場合

第 12 条（登録取消等）

1. 当支部は、利用者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、当該利用者について本サービスの利用を一時的に停止し、又は利用者としての登録を取り消すことができる。
 - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合

- (2)登録情報に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (3)当支部、他の利用者、その他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
 - (4)手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害した場合
 - (5)死亡した場合
 - (6)当支部からの連絡に対して応答がない場合
 - (7)その他、当支部が利用者としての登録の継続を適当でないと判断した場合
2. 当支部は、本条に基づき当支部が行った行為により利用者に生じた損害について一切の責任を負わない。
- 3.利用者は、14 日前までに当支部所定の方法で当支部に通知することにより、自己の利用者としての登録を取り消すことができる。

第 13 条（管轄裁判所）

本規約に関する利用者と当支部との紛争については、横浜地方裁判所または横浜簡易裁判所を第一審の専属管轄裁判所とする。

第 14 条（本規約の変更・更新）

当支部は、事前に利用者の承諾を得ることなく、本規約並びに本サービスを変更・更新する場合がある。本規約内容更新後は、更新後の内容のみを有効とする。

附則

本規約は 2019 年 3 月 1 日から施行する。

2019 年 3 月 1 日 制定・施行

2022 年 2 月 1 日 改訂